

モデルチェンジスケジュールの流れ

スクールユニフォームのモデルチェンジにおいてスケジュールは大切なものです。より良い新スクールユニフォームを創るために、どのようなことを検討し、どのようなスケジュールで進めていけばモデルチェンジがスムーズに進行するか、その手順をまとめてみました。

1. モデルチェンジする時期の決定

2. スクールユニフォーム検討委員会の設置

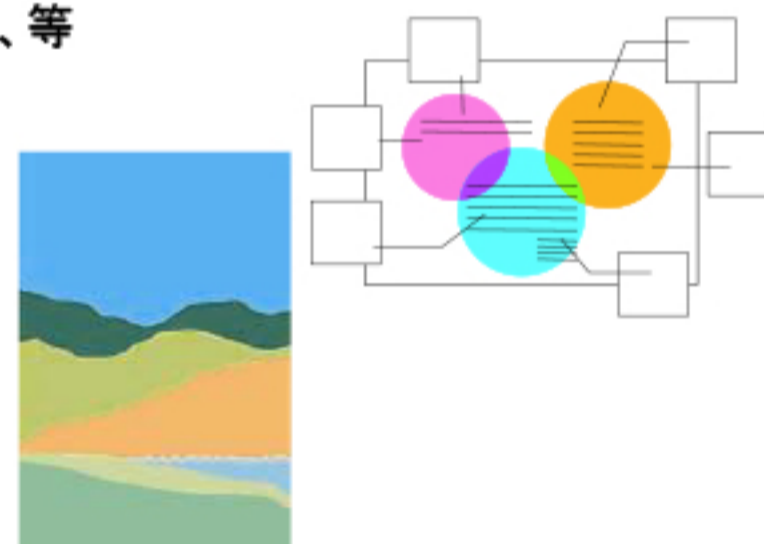
モデルチェンジ進行する上での実務をされる中心メンバーを決めます。先生方で構成され、教頭先生や生活指導部長の先生が委員長になられるケースが多いようです。最近では、生徒・PTAなどの代表もメンバーの一員になり、より多くの立場の意見を取り入れて検討されています。



3. 情報収集・分析

スクールユニフォームを検討される際に、スクールユニフォームに関する様々な情報を収集し、分析することをおすすめします。

- ★学校情報 学校の方向性の確認、スクールカラー、通学状況、等
- ★地域情報 地域の特性、気候、等
- ★スクールユニフォーム情報
 - ・近隣校の状況
 - ・近年のモデルチェンジ傾向
- ★リサーチ アンケートの実施
 - ・現行スクールユニフォームの不満点・問題点（デザイン・カラー・素材・機能面・お手入れ、等）
 - ・新スクールユニフォームへの要望



4. モデルチェンジの方向性を検討・決定

スクールユニフォームに対する要望を固め、方向性を決定します。

- ★採用アイテム
- ★デザイン・カラー・素材等についての要望
- ★機能面・価格面（目安）での要望
- ★スクールユニフォームにもとめるイメージ



5. デザインの依頼

デザイン依頼方法として、下記の方法があげられます。

- ★納入専門店・アパレルなど制服に関わる企業に依頼する
 - ・特定企業にデザインを依頼する
 - ・コンペ形式でデザインを依頼する
- ★デザイナーに依頼する
- ★デザイン公募を行う
 - ・一般公募・・・広くデザインを集める（広報・広告・インターネット等）
 - ・限定公募・・・学校内あるいは学校の周辺の人たちからデザインを集める



6. デザインの検討・サンプル依頼

- ★デザイン提案の方法
 - ・プレゼンテーション形式
 - ・デザイン企画書とデザイン画の提出のみ などがあります。提出されたデザイン画を委員会で検討します。（校内に展示し、先生や生徒の皆さんの人気投票をとる学校もあります。）候補デザインのサンプルを依頼します。

7. サンプルの検討・決定

- ★サンプル提案の方法
 - ・プレゼンテーション形式
 - ・サンプル企画書とサンプルの展示
 - ・ショー形式（文化祭などのショーにて人気投票）などがあります。
- ★提出されたサンプルを委員会で検討
 - ・要望を満たしているか
 - ・機能性、ファッション性、継続性、耐久性なども合わせて検討します。
- ★決定は
 - ・決定会議での合議
 - ・アンケート
 - ・アンケートは参考にし、決定会議での合議
 - ・トップの決意
 - ・スクールユニフォーム評価項目の準備



8. 細部検討・修正

外見のデザインだけではなく、内部の仕様・関連商品等も合わせ、修正があれば修正サンプルを作製し検討します。

9. 新スクールユニフォーム決定

冬服・合服・夏服すべてのアイテムについて決定します。



10. お披露目

- お披露目の方法として
 - ★文化祭等のイベントにて発表
 - ★メディアへの発信
 - ・ニュースレターを作成し、記事掲載が可能になるよう新聞社などに送付
 - ★新スクールユニフォームパンフレットの作成
 - ・パンフレットを作成し、近隣中学校へ新スクールユニフォームのPR

採寸・納品

ご入学・ご着用